

日本リアルオプション学会 2020 年研究発表大会  
プログラム

11月21日（土）・11月22日（日）

オンライン開催

共催：青山学院大学大学院国際マネジメント研究科

日本リアルオプション学会（JAROS）事務局  
事務業務担当（株）共立  
〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル 2F  
電話：03-3551-9893 Fax：03-3553-2047  
info@realopn.jp

11月21日（土）

## シンポジウム「パンデミックリスクにどう立ち向かうか」

### セッション1：感染症モデルセッション

司会：高嶋 隆太（東京理科大学）

9：00－9：45

「パンデミックリスクマネジメント：パンデミックボンド等の事例紹介」

伊藤 晴祥 青山学院大学 准教授

9：45－10：30

「入門：感染症（SIR）モデルとその応用」

森平 爽一郎 慶應義塾大学 名誉教授

10：45－11：30

「感染症のパンデミックをいかに制御するか」

澤木 勝茂 元南山大学 教授

11：30－12：15

「SEIRモデルを用いた感染シミュレーションと経済影響の評価」

井上 剛 株式会社三菱総合研究所 セーフティ&インダストリー本部 リスクマネジメントグループ

### セッション2：JAROS 法人会員基調講演

司会：小林 孝明（株式会社野村総合研究所）

13：20－14：05

「ポストコロナ時代に PropTech がもたらす成長戦略」

武藤 英明 JPMC 日本管理センター株式会社 代表取締役 社長執行役員

14：05－14：50

「当社におけるコロナ禍での取り組み」

森中 一郎 株式会社エフアンドエム 代表取締役社長

### セッション 3：応用セッション

司会：長谷川 専（株式会社三菱総合研究所）

15：00－15：45

「ソーシャルディスタンスと拡散事象のネットワーク分析」

高森 寛 青山学院大学 名誉教授

15：45－16：30

「コロナ禍における生命リスクが保険事業に与える影響と課題」

小倉 宏之 日本経営数理コンサルティング株式会社 取締役社長

12：25－13：10 役員・評議員会（専用 Web 会議室）

16：40－17：30 総会（専用 Web 会議室）

17：40－19：10 懇親会（専用 Web 会議室）

11月22日（日）

## チュートリアル

10:00-12:00

司会：辻村 元男（同志社大学）

「投資戦略の数理モデル-リアルオプションの基礎」

後藤 允 北海道大学 准教授

※) 途中 10 分の休憩を挟みます

## 研究報告

13:00-13:30

**Track A 査読セッション** 座長：高嶋 隆太（東京理科大学）

「燃料費調整付き卸電力購入契約におけるスイング・オプションの価値評価」

遠藤 操（(財)電力中央研究所）

13:40-15:10

**Track A 研究報告（1）** 座長：服部 徹（(財)電力中央研究所）

「リスク鋭感的価値尺度（RSVM）の拡張とその応用」

宮原 孝夫（名古屋市立大学）

「Feed-in premium 制度の市場への影響と社会厚生」

高嶋 隆太（東京理科大学）

「FIP 政策を考慮した発電と送電の投資意思決定」

伊藤 和哉\*（政策研究大学院大学）・田中 誠（政策研究大学院大学）・高嶋  
隆太（東京理科大学）

**Track B 研究報告（2）** 座長：加藤 敦（同志社女子大学）

「不動産投資におけるパンデミックリスクに関する一考察」

伊藤 晴祥（青山学院大学）

「二次流通市場を考慮した収益管理モデル」

佐藤 公俊（神奈川大学）

15:20-16:50

**Track A 研究報告(3)** 座長：伊藤 和哉 (政策研究大学院大学)

「不確実性下における分散型電源の投資意思決定」

桑原 大樹\* (東京理科大学)・伊藤 真理 (東京理科大学)・高嶋 隆太 (東京理科大学)

「日韓洋上風力発電所へのリアルオプションの適用について」

市村 将太 (青山学院大学)

「電力ネットワークにおけるローカルフレキシビリティとリアルオプション」

服部 徹 ((財)電力中央研究所)

**Track B 研究報告(4)** 座長：佐藤 公俊 (神奈川大学)

“Small Businesses’ Awareness, Experience and Attitude towards Microfinance in Asmara, Eritrea”

Fiyori Afeworki Negash (Hokkaido University)

“A Note on Solutions of Real Options Model with a Quadratic Flow Function”

後藤 允 (北海道大学)

“Opportunity-Seeking Activities of IT Engineers in Technical Innovation: An Empirical Study of Startup and Turnover from the Real Options Perspective”

加藤 敦 (同志社女子大学)

17:00-17:30 **表彰委員会** (役員・評議会用 Web 会議室)

発行日：2020年11月

製作：日本リアルオプション学会

JAROS2020 大会実行委員会

E-mail: [info@realopn.jp](mailto:info@realopn.jp)